

府中市立図書館の現状と役割・
図書館サービスの内容

目 次

1	府中市立図書館の歩み	1
2	府中市立図書館の基本方針	1
3	中央図書館の有する機能.....	2
4	地区図書館の役割	2
5	府中市立図書館の施設概要	2
6	府中市立図書館が提供する主なサービス	8
7	府中市の図書館の利用状況	11

1 府中市立図書館の歩み

年月	起こったこと
1947 年 (昭和 22 年)	府中図書室を当時新宿町にあった町会議所(現・宮町)に開設。冊数約 5,000 冊
1961 年 (昭和 36 年)	旧府中町役場を利用して府中市立図書館を開館
1962 年 (昭和 37 年)	図書の貸出を開始
1967 年 (昭和 42 年)	大國魂神社境内に移転、新しく開館 人口 10 万人以上 20 万人未満の自治体の図書館として、貸出数日本一 児童室とは独立したおはなし室を日本で初めて設置
1971 年 (昭和 46 年)	白糸台図書館を始めとする地区図書館を順次開館
2007 年 (平成 19 年)	ルミエール府中(府中町)に中央図書館を移転、開館 図書館整備にあたって、民間活力を活用するため PFI 方式を採用 日本初となる RFID ¹ を活用した予約図書受渡システムの導入など、最新の図書館システムを持つ図書館としてサービスを開始

2 府中市立図書館の基本方針

府中市立図書館は、図書館づくりの基本方針として、次の 4 つの理念を掲げている。

	図書館像
1	市民の生涯学習を支える図書館
2	子どもの生きる力を育み、青少年にも魅力ある図書館
3	情報化社会に適応した市民の情報基地となる図書館
4	市民の誇りとなる図書館

¹ Radio Frequency Identifier の略。資料に付けたタグの情報を、装置によって読み取り・書き換えできるシステム。

3 中央図書館の有する機能

中央図書館が有する機能は次の 4 つである

	機能
1	センター館としての中枢的な機能
2	他の図書館とのネットワーク機能
3	市政への情報提供機能
4	情報拠点機能

4 地区図書館の役割

地区図書館は、地域の文化の拠点として、地域に根ざした図書館サービスを提供する役割を担っている。

5 府中市立図書館の施設概要

府中市立図書館は、中央図書館と 12 の地区図書館にて構成しており、13 館の全てが複合施設となっている。

	分類	併設施設	図書館名
府中市立図書館	中央図書館	ルミエール府中	中央図書館
	地区図書館	文化センター	白糸台図書館
			西府図書館
			武蔵台図書館
			新町図書館
			住吉図書館
			是政図書館
			紅葉丘図書館
			押立図書館
			四谷図書館
			片町図書館
		ふるさと府中歴史館	宮町図書館
		生涯学習センター	生涯学習センター図書館

中央図書館はルミエール府中の建物内にあり、PFI 事業として図書館サービス部分に関する一部業務を民間事業者が実施している。

図書館名	中央図書館
概観	 <p>(出典：府中市ホームページ)</p>
所在地	府中市府中町 2 丁目 24 番地（ルミエール府中内）
延床面積 ²	6,077 m ²
竣工年度	2007 年
管理形態	PFI
職員数	市職員 ³ ：29 名、PFI 事業者：59 名
運営人員 ⁴	88 名
図書資料数	962,384 冊 (一般：818,169 冊、児童：144,215 冊)
合築機能	市民会館
その他	事務室：有、図書室：有、閲覧室・読書室：有 閉架書庫：有

(出典：府中市公共施設マネジメント白書（平成 24 年度版）、公共施設カルテ（平成 29 年度版）、日本の図書館統計と名簿 2017)

² 図書館部分のみ

³ 一般職員 22 名、嘱託等職員 7 名（嘱託職員 6 名、臨時職員 1 名）

⁴ 在籍人数を記載、在籍人数のうちおおむね一般職員 18 名、嘱託等職員 7 名、PFI 事業者 20 名が出勤するシフト勤務を実施している。

地区図書館は、他の公共施設との複合施設となっており、併設している建物によって、大きく 3 つに分類できる。


この分類に従い、代表的な地区図書館を取り上げて紹介する。

①文化センターに併設している地区図書館
(西府図書館を含む 10 館)

図書館名	西府図書館
概観	
所在地	西府文化センター3 階
延床面積 ⁵	246 m ²
竣工年度	1971 年
管理形態	直営
職員数	市職員：5 名（嘱託職員：1 名、臨時職員：4 名）
運営人員	5 名
図書資料数	49,044 冊 (一般：29,028 冊、児童：20,016 冊)
合築機能	市役所出張所、公民館、高齢者福祉会館、児童館
その他	事務室：有、図書室：有、 閲覧室・読書室：無し、閉架書庫：無し

⁵ 図書館部分のみ

②ふるさと府中歴史館に併設している地区図書館

図書館名	宮町図書館
概観	
所在地	ふるさと府中歴史館 2 階
延床面積 ⁶	242 m ²
竣工年度	1966 年
管理形態	直営
職員数	市職員：6 名（嘱託職員：1 名、臨時職員：5 名）
運営人員	6 名
図書資料数	37,269 冊 （一般：20,427 冊、児童：16,842 冊）
合築機能	展示室
その他	事務室：有、図書室：有、閉架書庫：有 閲覧室・読書室：無し

⁶ 図書館部分のみ

③生涯学習センターに併設している地区図書館

図書館名	生涯学習センター図書館
概観	
所在地	生涯学習センター2 階
延床面積 ⁷	642 m ²
竣工年度	1992 年
管理形態	直営
職員数	市職員：9 名（嘱託職員：1 名、臨時職員：8 名）
運営人員	9 名
図書資料数	57,208 冊 （一般：41,275 冊、児童：15,933 冊）
合築機能	学習施設、体育室、温水プール、宿泊施設
その他	事務室：有、図書室：有、閉架書庫：有 閲覧室・読書室：無し

なお、③の生涯学習センター図書館の光熱費及び施設管理委託費は図書館が負担しているが、それ以外の①②の地区図書館では光熱費を、文化センター及びふるさと府中歴史館が負担している。

⁷ 図書館部分のみ

府中市立図書館を構成する各図書館の配置は次の図のとおりである。周辺の人口同規模自治体と比較すると、府中市は地区図書館数が多いため、一館あたりの人口が少ない。

【施設配置図】



利用人口同規模自治体の地区図書館数

自治体名	人口（人）	地区図書館数 （館）	人口/図書館数 ⁸ （人/館）
目黒区	273,708	7	34,214
墨田区	265,238	7	33,155
府中市	258,000	12	19,846
港区	249,242	6	35,606
調布市	229,886	10	20,899

（平成 29 年 1 月 1 日現在）

⁸ 地区図書館数に中央図書館数を加えたもの

6 府中市立図書館が提供する主なサービス

次の表は府中市立図書館が提供する主なサービスの一覧である。

サービス	サービスの概要	地区図書館の実施状況
貸出・閲覧サービス	収集した図書の貸出や配架や読書空間の提供を行う	—
予約・リクエストサービス	利用者からの予約に関する受入体制の構築や予約受付、利用者から要望のある図書の調達を行う。	図書調達のうち、相互貸借事務は中央のみ。
レファレンスサービス ⁹	レファレンスカウンターの設置や電子メール、ファックスを通じ、参考図書や電子資料、インターネットを活用して、利用者の疑問に応え、調査研究や学習を支援する。	FAX については聴覚障害者のみ実施
児童サービス	絵本等児童向けのよみものの収集・配架を行う。 専任の職員を配置し、読書相談や児童からのレファレンスに対応する。 お話会や読書クイズなどの行事を定期的に行う。	地区図書館では職員 1 名のため、一般サービスと児童サービスを兼任。
ヤングアダルト（YA）サービス	日常生活や成長過程に沿ったテーマの資料を揃え、読書への働きかけを行う。 若い世代同士の情報交換の場を設ける。	全館でヤングアダルト世代向けの棚を設置。
視聴覚サービス	図書資料との関係を考慮しながら、音声・映像資料（CD、ビデオ、DVD など）を積極的に収集する。 映像資料の映画会などを展開する。	収集は中央図書館が実施。資料の選定、貸出、返却は地区図書館にて実施。映画会は中央図書館のみで実施。

⁹ 図書館員が資料・情報を活用し、利用者の調査等を手助けするサービス。利用者の目的を達成するのではなく、利用者と資料・情報を仲介する。

サービス	サービスの概要	地区図書館の実施状況
情報発信サービス	<p>ホームページの活用により、図書及び図書館に関する情報を利用者に提供する。</p> <p>紙媒体・電子媒体の情報の整理と活用を図り、情報利用の手がかりとなるデータベース化を行う。</p> <p>市民が利用するインターネット端末を整備し、情報収集を可能とさせる。</p>	<p>データベース、インターネット席の提供は中央図書館のみで実施。</p>
地域情報の提供サービス	<p>郷土資料や行政資料など地域資料の整備と活用を図り、市民及び市政への情報提供を行う。</p> <p>全国のコミュニティ活動の紹介を行う。</p> <p>ホームページの活用により、地域情報を発信する。</p>	<p>全館で地域資料の棚を設置。</p>
ビジネス支援サービス	<p>ビジネス関係資料コーナーを設置する。</p> <p>各種資格取得のための情報やキャリアアップのための情報を提供する。</p> <p>商工会議所などと連携し、産業活動に必要な情報や起業に関する情報を提供する。</p>	<p>ビジネス支援資料コーナーの設置は中央図書館のみ。</p>
ハンディキャップサービス	<p>図書館利用に障害のある市民が利用しやすい施設を整備する。</p> <p>大活字本や録音図書などの障害者用資料を収集する。</p> <p>対面朗読や点訳のサービスを行う。</p> <p>来館が困難な人に対しては、宅配などのサービスを行う。</p>	<p>対面朗読は中央図書館のみで実施。</p> <p>障害者用資料は大活字本を除き、中央図書館のみで収集。</p>

サービス	サービスの概要	地区図書館の実施状況
国際化社会に対応するサービス	英語、中国語、ハングルなど外国語資料を収集し提供する。 外国籍をもつ利用者がわかりやすい館内サインの掲示や利用案内を行う。	常設の専用棚は未設置だが、巡回展示による資料展示などを実施している。
学校支援サービス	学校図書館の資料で解決できない調べ学習の課題などに対する資料提供やレファレンスサービスを提供する。 団体貸出や学級貸出を行う。 職場体験の受入れを行う。 学校からの要請により、ブックトークやおはなし会などを行う。	学校配送便関係の事務、発着は中央図書館が実施。
ボランティア活動の推進	お話ボランティア養成講座を実施する。 図書館におけるボランティア活動を推進する。	ボランティアの募集や養成講座は中央図書館にて実施。
学習・文化活動の支援	読書会をはじめ、さまざまな講座や資料の展示会などを開催する。 学習室、読書室を充実させ、学習環境を整備する。	読書室、閲覧室があるのは 12 館中 3 館

(出典：「府中市立中央図書館運営方針」の項目をもとに地区図書館の実施状況を追加)

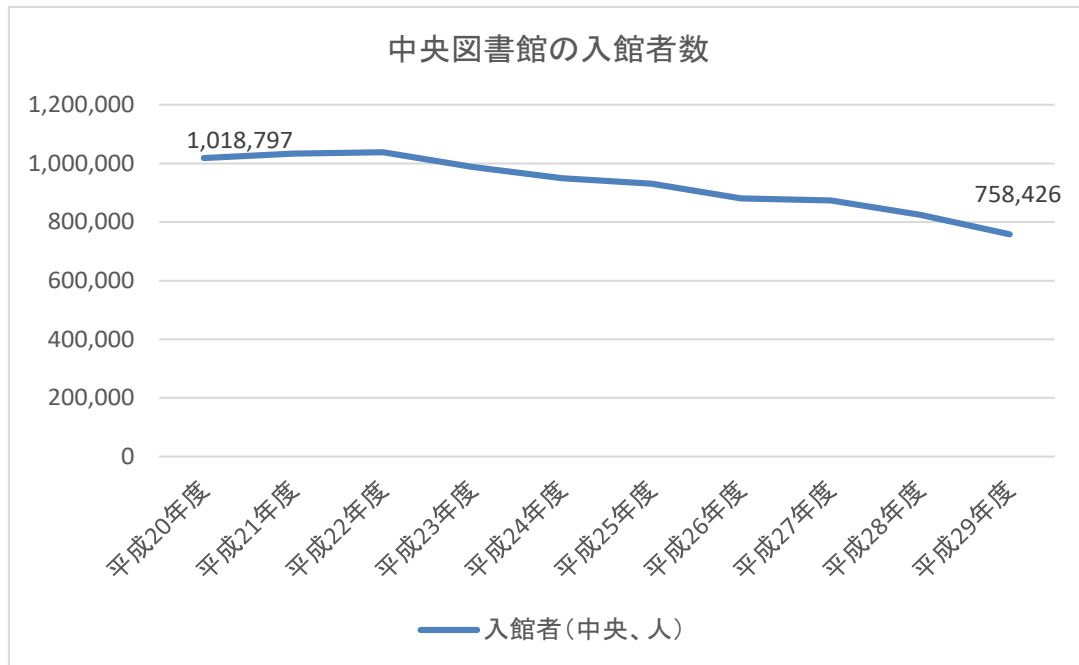
7 府中市の図書館の利用状況

中央図書館及び地区図書館の利用状況には次のとおりである。

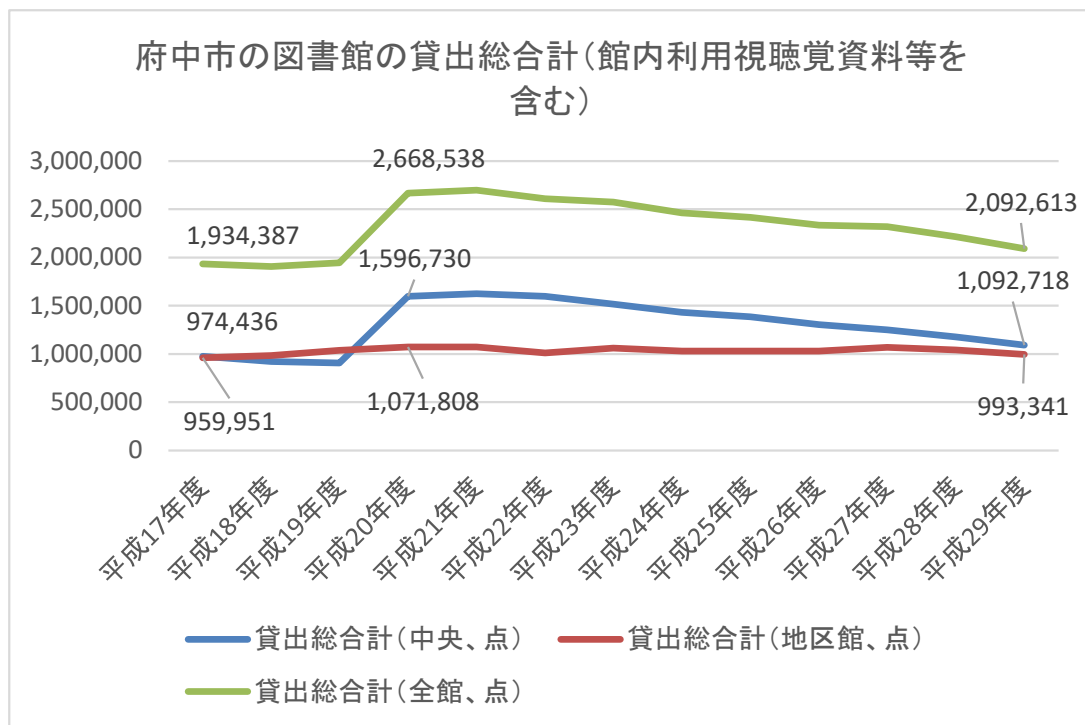
なお、次の表において、数字は別段の記載のない限り平成 29 年度と平成 20 年度の対比である。

中央図書館の 利用状況の分析	<ul style="list-style-type: none"> ・貸出総合計が約 32%減少しており、視聴覚資料において特に顕著である。 ・貸出登録者数が約 24%増加しているにもかかわらず、図書貸出冊数は約 21%減少している。 ・貸出登録者数が約 24%増加しているにもかかわらず、貸出利用者数は約 29%減少していることから、「貸出手続きを行う登録者」と、「各登録者が貸出手続きをする回数」の、一方又は双方が減少していると考えられる。 <p>→登録をしたが借りない人が増えた。または、一人あたりの借りる回数が減った。</p>
地区図書館の 利用状況の分析	<ul style="list-style-type: none"> ・貸出総合計は、中央図書館ほどではないが約 7%減少している。 ・貸出登録者数は、中央図書館とは反対に約 7%減少しているが、図書貸出冊数も同程度減少している。 ・貸出登録者数が約 7%減少し、貸出利用者数も約 9%減少しているが、貸出利用者一人当たりの図書貸出冊数は平成 20 年度以降、約 2.9 冊前後を推移し微増傾向である。 ・中央図書館では貸出登録者一人当たりの貸出冊数が平成 20 年度の 14.68 冊をピークに一貫して減少し、平成 29 年度は 9.36 冊と減少傾向にあるが、地区図書館では平成 22 年度を下限として平成 29 年度で 16.99 冊と微増傾向にある。 <p>→利用者数は減っているが、一人あたりの貸出数は若干増えている。</p>

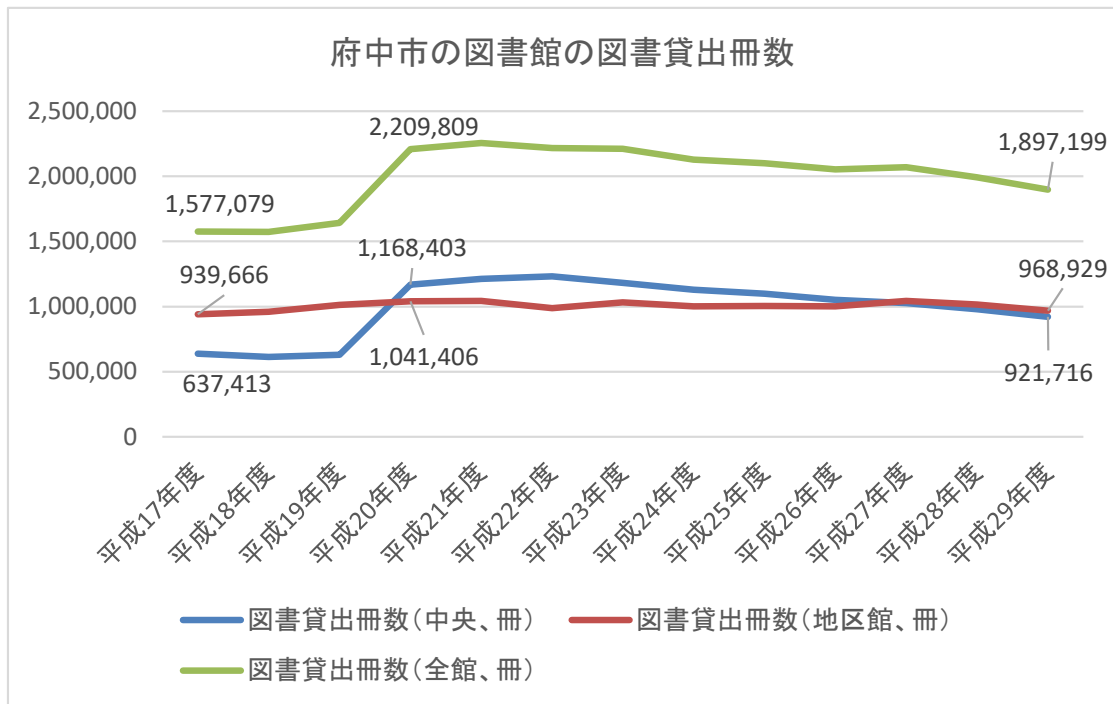
以下、中央図書館及び地区図書館の利用状況の推移のグラフである。



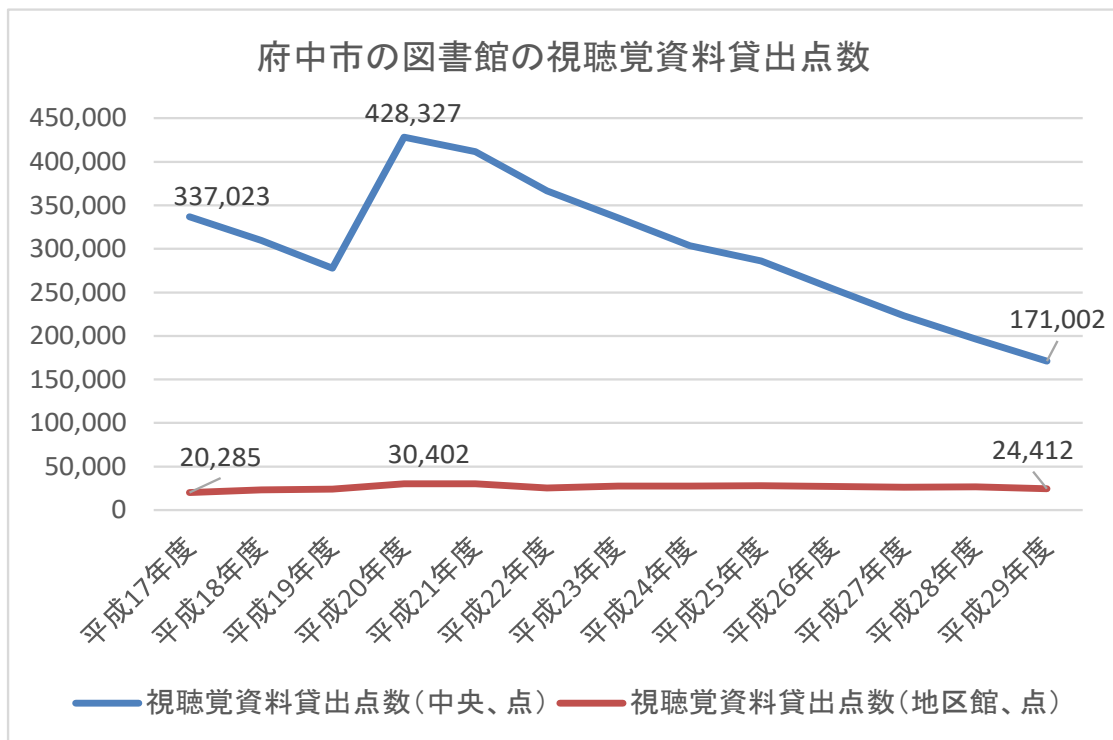
(出典：業務報告年報)



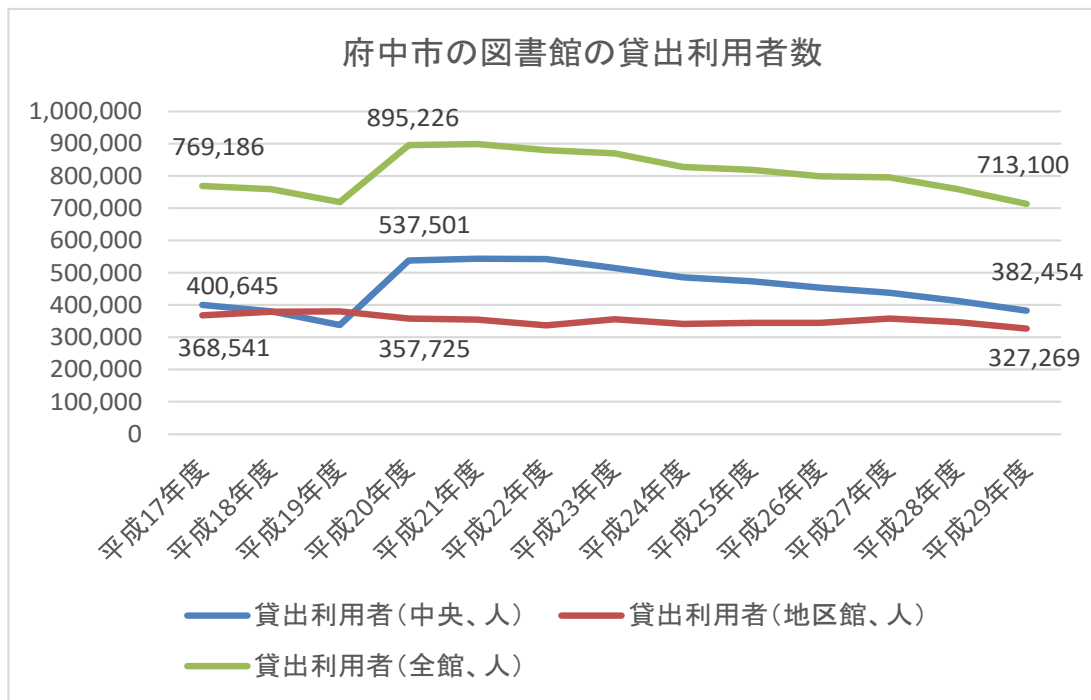
(出典：府中市立図書館事業概要)



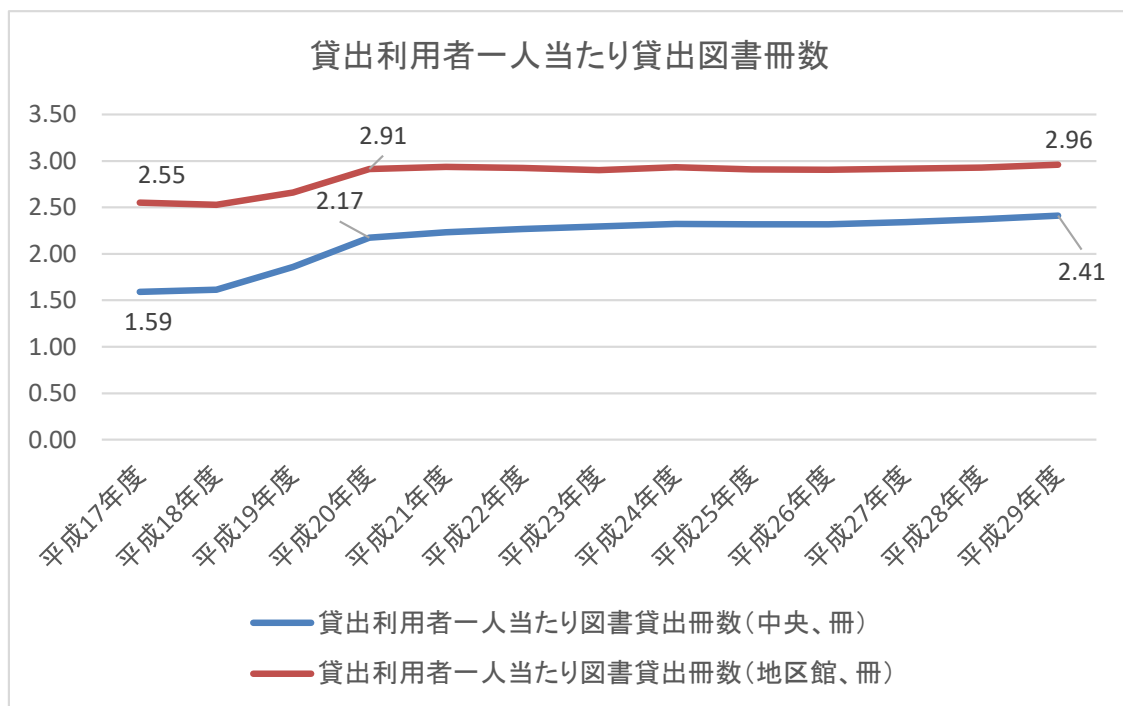
(出典：府中市立図書館事業概要)



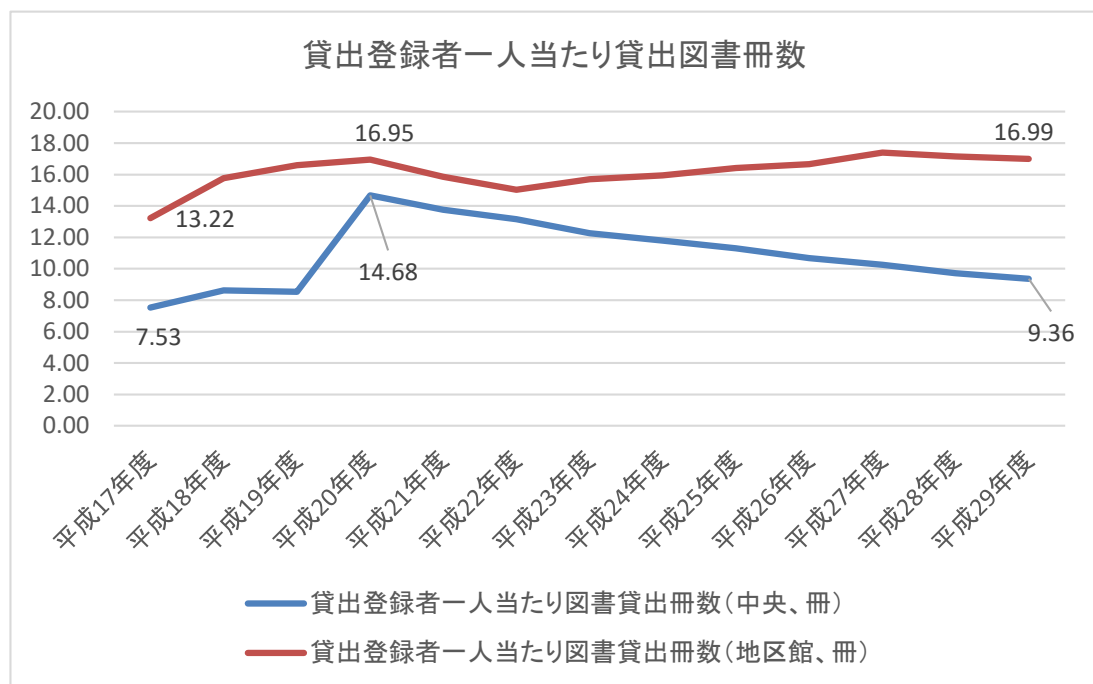
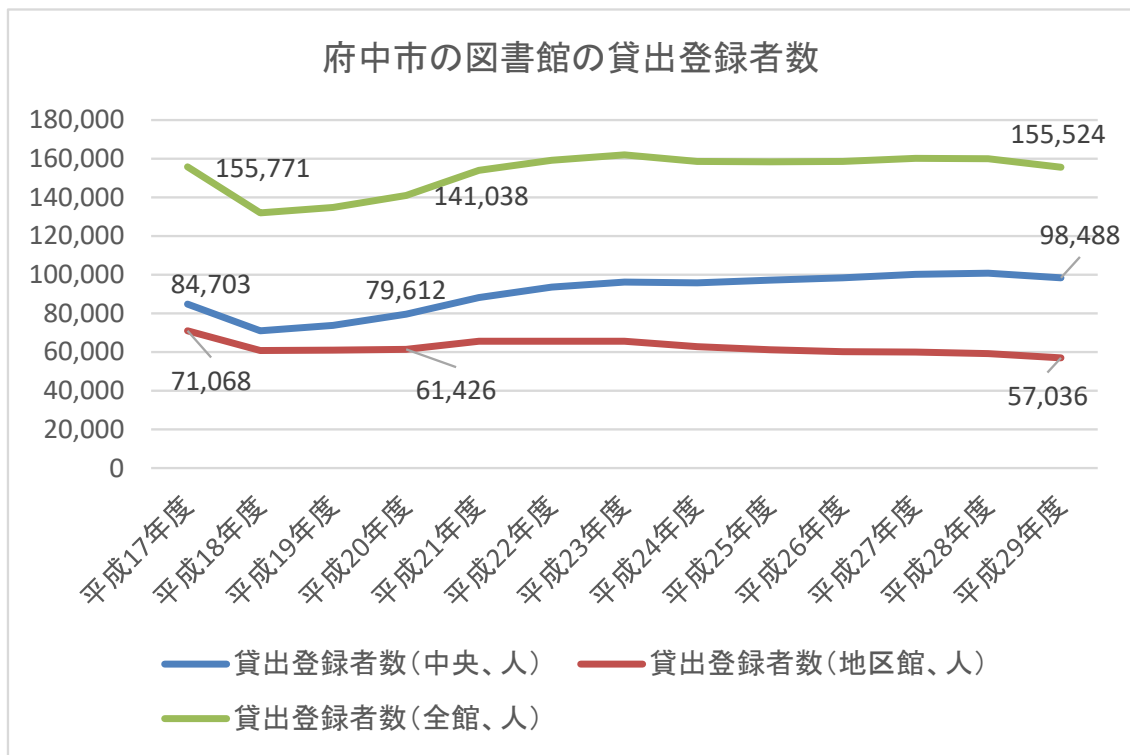
(出典：府中市立図書館事業概要)



(出典：府中市立図書館事業概要)



(出典：府中市立図書館事業概要)



(出典：府中市立図書館事業概要)

以下の表は、約 5 年毎の数値を表にまとめたものである。平成 15 年度がルミエール府中開館以前であり、平成 20 年以降はルミエール府中における数値である。

なお、来館者数についてはルミエール府中開館後に設置したゲートの通過者数で記録を行っているため、平成 15 年度については記録なしとなっている。

中央図書館来館者数			
平成 15 年度	平成 20 年度	平成 25 年度	平成 29 年度
—	1,018,797	931,147	758,426

貸出総合計				
	平成 15 年度	平成 20 年度	平成 25 年度	平成 29 年度
全館	2,006,025	2,668,538	2,416,203	2,092,613
中央	1,039,465	1,596,730	1,384,630	1,092,718
地区	966,560	1,071,808	1,031,573	993,341

図書貸出点数				
	平成 15 年度	平成 20 年度	平成 25 年度	平成 29 年度
全館	1,604,331	2,209,809	2,102,161	1,897,199
中央	654,385	1,168,403	1,098,513	921,716
地区	949,946	1,041,406	1,003,648	968,929

視聴覚資料貸出点数				
	平成 15 年度	平成 20 年度	平成 25 年度	平成 29 年度
全館	401,694	458,729	314,042	195,414
中央	385,080	428,327	286,117	171,002
地区	16,614	30,402	27,925	24,412

貸出利用者数				
	平成 15 年度	平成 20 年度	平成 25 年度	平成 29 年度
全館	801,685	895,226	818,957	713,100
中央	427,124	537,501	473,722	382,454
地区	374,561	357,725	345,235	327,269

貸出登録者一人当たりの貸出図書冊数				
	平成 15 年度	平成 20 年度	平成 25 年度	平成 29 年度
中央	1.53	2.17	2.31	2.41
地区	2.53	2.91	2.90	2.96

貸出登録者数				
	平成 15 年度	平成 20 年度	平成 25 年度	平成 29 年度
全館	133,556	141,038	158,361	155,524
中央	71,320	79,612	97,208	98,488
地区	62,236	61,426	61,153	57,036

貸出登録者一人当たりの貸出図書冊数				
	平成 15 年度	平成 20 年度	平成 25 年度	平成 29 年度
中央	9.18	14.68	11.30	9.36
地区	15.26	16.95	16.41	16.99